

(様式2)

平成 25 年度

自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	1572200762
法人名	社会福祉法人 愛宕福祉会
事業所名	グループホームさど
所在地	佐渡市両津湊343-45
自己評価作成日	評価結果市町村受理日

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	http://www.kaigokensaku.jp/15/
----------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	公益社団法人新潟県社会福祉士会
所在地	新潟県新潟市中央区上所2丁目2番2号 新潟ユニゾンプラザ3階
訪問調査日	平成26年3月12日

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

グループホームさどは、入居者・職員が家族のような関係を目指し、温かい雰囲気の中生活しています。生活に困窮している方や認知症が少しずつ進んでいても安心して生活して頂けるように日々の介護を通して精進している最中です。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

事業所は両津港から近い住宅街にあり、事業所の食堂や居間の大きな窓からは加茂湖を間近に望むことができる。また、数か所ある障子で仕切られた談話コーナーは、利用者がくつろげる空間となっている。

平成24年の風水害で建物が被害を受け、利用者を島内の法人施設に避難させてそこで数か月間生活するというを経験した。その間中止していた運営推進会議も平成25年度にようやく再開して町内会長や民生委員、市役所担当課職員、島内の他のグループホームの管理者などの参加を得ており、関係機関との連携もよくとれている。家族との連絡も密に取るように心がけ、些細なことでも電話で伝えるようにして家族とできるだけ情報の共有を図るようにしている。そのためか、家族の面会は多く、来所が難しいと思われる島外に住む家族の面会も年に数回はある。

各ユニットでは毎年ケア目標を作り、各職員が達成度を自己チェックしている。また、本人理解に努め、センター方式のほか、法人独自のアセスメントシートも用いて、利用者のこれまでの生活や思いを把握し、利用者一人ひとりに寄り添ったケアに活かしている。

毎月の職員会議やユニット会議では、利用者のことや労務管理に関することまで活発に意見が交わされている。管理者は、職員が意見を出しやすい雰囲気づくりに配慮するとともに、さらに、事業所として進むべき方向性を示しており、職員が同じ意識を持って業務に取り組んでいることが伺えた。